

使って安心、確かな品質

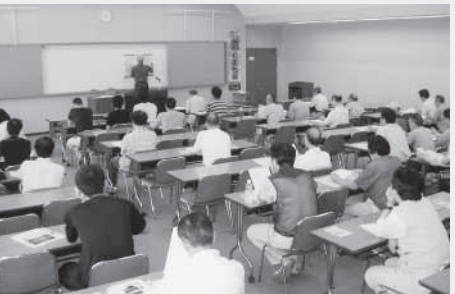
品質表示のある畳

ACTIVE KUMIAI

甲府畳工業協同組合

甲府畳工業協同組合(望月眞一理事長は、消費者への安全・高品質の畳の普及に取り組んでいる。全日本畳事業協同組合と勸日本規格協会が主催する品質管理責任者制度では、3日間のセミナー受講と試験をクリアした者を品質管理責任者として認定し、畳製品に添付する日本工業規格(JIS)に基づいた品質表示の証紙を定めている。この安心安全の証である品質表示のシールは、新しい畳はもちろん、メンテナンス加工における裏返しや表替えでも品質管理責任者のみが添付できる。また、責任者は工事の際に品質表示の内容説明およびメンテナンス方法の説明を行う。ほとんどの組合員が認定を受けており、さらに組合内での認定取得促進と一般消費者への普及に努めている。望月理事長は、「昨今、訪問販売やDMちらしなどで安価で比較的品質の低い畳が出回っている。お客様には是非信頼の品質表示シールがついた畳を選んで頂き、今後も安心していただける品質の畳を提供したいと思う。」と話している。

また、業界では、畳の原材料であるい草の美しい緑色にちなみ長年「みどりの日」として親しまれた4月29日と、畳を上げての大掃除を推奨するという意味で「清掃の日」9月24日を「畳の日」としている。組合では、4月29日に甲府駅南口の山交百貨店前と信玄公像前にて、畳の原料であるい草の配布など畳についてのPRを行った。



品質管理責任者制度セミナー

「畳は高温多湿の日本の気候風土の中から創り出された自然循環する地球環境にやさしいフロア材です。断熱性や保温性、吸放湿性、吸音性、弾力性の特性があり、有害物質を吸着するといった働きもあります。香りにはリラックスをもたらず成分が含まれ、視覚的にも自然色が安らぎを与えてくれます。和室が落ち着くのはこのような理由からです。これから梅雨の湿度の高い時期に入りますが、畳は畳表の裏返しを2〜3年で、表替え3〜5年で、染み抜きなどの適切なメンテナンスを行うことにより長持ちさせることができます。畳についてのご相談は、知識が豊富で、メンテナンスのアドバイザーができるプロの畳職人におまかせください。」

■組合 ☎055・233・7636 まで

表示責任団体		全日本畳事業協同組合		認定責任者氏名	
種別	畳()	製造年月	製造工場	品質管理責任者氏名	
区分	麻、蔦、藁、藁、藁	製造・貯蔵場所			
材料	い草	加工区分	新巻、裏巻、裏証		
製造	製造工場				

安心の品質表示シール